記者発表資料

平成２５年７月４日
北上川ダム統合管理事務所

７月から出水期に入りました

～　万全な体制で、出水期を迎えています　～

北上川ダム統合管理事務所では出水期前にダムの点検を実施し、万全な体制で出水期（7 月 1 日～9 月 30 日）を迎えています。なお、御所ダムにおいては今回の降雨で防災操作を実施しています。

◆内容

北上川ダム統合管理事務所管内の各ダムでは、台風や梅雨前線等により大雨となりやすい 7 月 1 日から 9 月 30 日までを出水期と定め、ダムの貯水位を洪水貯留準備水位以下とし洪水貯留容量を確保し洪水に備えるとともに、出水期前には洪水調節するゲートなどの放流設備や電源設備等が正常に動作することを確認しました。

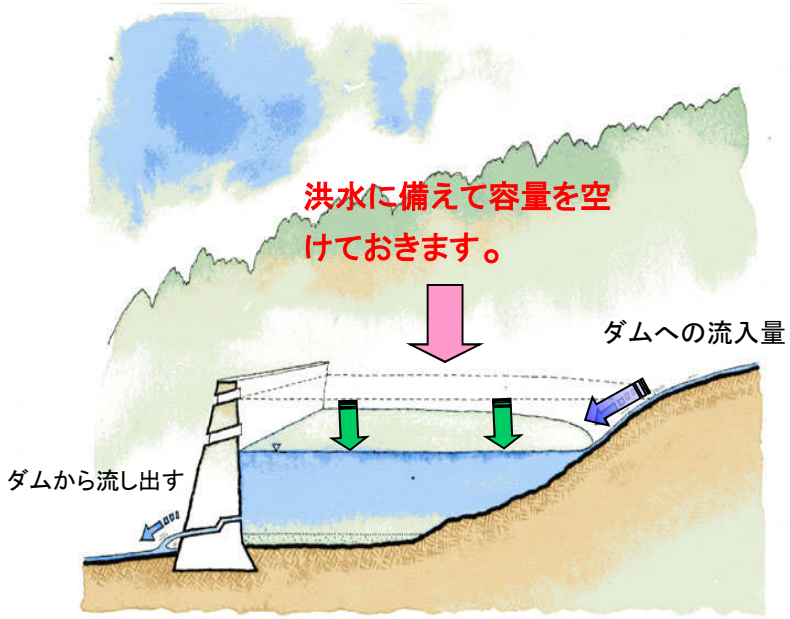
◆7 月 1 日９：００現在 の ダム貯水位状況

ダム名	ダム貯水位	洪水貯留準備水位 ※	備考
田瀬ダム	EL　１９６．１４ｍ	EL　１９６．５０ｍ	
湯田ダム	EL　２２１．４０ｍ	EL　２２２．００ｍ	
四十四田ダム	EL　１５８．４７ｍ	EL　１５９．００ｍ	
御所ダム	EL　１７３．７６ｍ	EL　１７４．００ｍ	

※ 洪水を貯留する容量を確保する水位

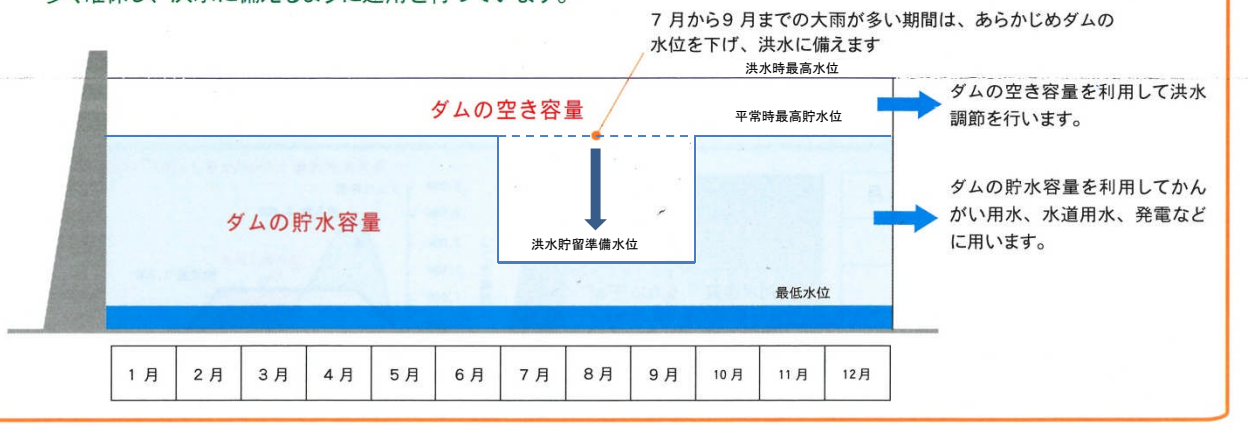
〈岩手県政記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉
国土交通省 東北地方整備局　北上川ダム統合管理事務所
〒020-0123　盛岡市下厨川字四十四田 1 番地
電話番号０１９－６４３－７８３１（代表）
副所長（管理）高橋（たかはし） 大三（だいぞう）　（内線 204）
管理第一課長　中島（なかじま） 勇一郎（ゆういちろう）（内線 331）



年間のダム運用方法

ダムでは、ダムの空き容量を用いて洪水調節を行う治水機能と、ダムに貯め込んだ水を用いてかんがい用水、水道用水、発電等に利用する利水機能があります。洪水調節のためにはできるだけ空き容量を確保する必要がありますが、水利用に用いるための水を貯め込むことも必要です。このため、台風などによる洪水が多発する期間のみ空き容量を多く確保し、洪水に備えるように運用を行っています。





オリフィスゲート点検状況



電源設備点検状況